

全国銀行 預金・貸出金速報 — 2019年6月末 —

I. 預金（実質預金）の動向

全国銀行の実質預金は、前月末比4兆1,505億円、0.5%減、前年同月末比では13兆2,472億円、1.8%増となった。前年同月末比増加は、153か月連続である。

各業態における6月中の主な動向は、次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比7兆8,351億円、2.1%減、前年同月末比では8兆3,357億円、2.3%増となった。前年同月末比増加は、133か月連続である。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比2兆7,393億円、1.0%増、前年同月末比では4兆7,936億円、1.8%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比8,815億円、1.4%増、前年同月末比では8,314億円、1.4%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比481億円、0.1%増、前年同月末比では5,976億円、1.5%減となった。

II. 貸出金の動向

全国銀行の貸出金は、前月末比1兆8,997億円、0.4%増、前年同月末比では11兆6,504億円、2.4%増であった。前年同月末比増加は、94か月連続である。

各業態における6月中の主な動向は、次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比 8,680 億円、0.4%増、前年同月末比では 2兆6,961 億円、1.4%増となった。前年同月末比増加は、15 か月連続である。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比 9,120 億円、0.4%増、前年同月末比では 7兆3,836 億円、3.6%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比 2,603 億円、0.5%増、前年同月末比では 1兆2,436 億円、2.7%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比 1,107 億円、0.3%減、前年同月末比では 819 億円、0.2%増となった。

[参考]

全国銀行の6月末総貸出残高（ユーロ円インパクト・ローン残高等を含む）は、501兆6,888 億円であるが、債権流動化額等の特殊要因を調整した後の残高は、502兆1,788 億円、前年同月末比 12兆1,104 億円、2.5%増となった。

なお、各業態の調整後残高等については計数表を参照。

[注] 全国銀行とは、都市銀行（5行：みずほ・三菱UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな）、地方銀行（64行）、地方銀行Ⅱ（第二地方銀行協会加盟の地方銀行39行）、信託銀行（4行：三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託）、新生銀行、あおぞら銀行の114行である。

以 上

本件に関する照会先：パブリック・リレーション部 鈴木 Tel 03-6262-6725 次回（2019年7月末）の発表日：2019年8月7日（水）予定 本件は、全銀協ウェブサイト (https://www.zenginkyo.or.jp/) に掲載しております。
--